

シェリールジェル 粘弾性測定

1. 実施日時 2016年1月28日(木)13:00~16:00

2. 場所 栃木県産業技術センター(宇都宮市ゆいの杜1丁目5-20)

3. 測定機 メーカー: HAAKE(ハーケ)[ドイツ] 型式: レオストレスRS600

4. サンプル
 検体1: サンプル番号20150218 1年経過後サンプル (製造日: 2015年2月18日)
 検体2: サンプル番号20150720 6か月经過後サンプル(製造日: 2015年7月20日)
 検体3: サンプル番号20151209 2か月经過後サンプル(製造日: 2015年12月9日)
 検体4: サンプル番号20160115 2週間経過後サンプル(製造日: 2016年1月15日)
 検体5: サンプル番号20160121 1週間経過後サンプル(製造日: 2016年1月21日)
 検体6: サンプル番号20160126 1日経過後サンプル (製造日: 2016年1月26日夕刻)
 検体7: サンプル番号20160128 製造直後サンプル (製造日: 2016年1月28日当日)
 検体8: サンプル番号tepika_4C10 市販アルコール性ジェルサンプル



5. 方法 粘弾性測定装置レオストレスRS600に下記測定条件を設定、測定器具を装着し、検体1~8を測定する。

センサー: C35/1° CE (サンプル量0.200cm³, 測定範囲100~10⁶Pa・S)

*粘度目安を参考に粘度をサラダオイル(60~80)からシャンプー(2,000~3,000)までの間と想定し、測定範囲内のセンサーを選定。

測定温度: 25℃

*常温保存を想定し決定。高級アルコール工業株式会社「化粧品の評価方法」を参考にした。

せん断速度: 60秒間で、0から200(1/S)まで連続的に増加させた後、続いて200(1/S)から0まで連続的に減少させる。

d γ /dt [1/s] *高級アルコール工業株式会社「化粧品の評価方法」を参考にした。

6. 結果 測定が落ち着く中間点のせん断速度100d γ /dt [1/s]あたりを基準とし各サンプルを比較

サンプル	20150218		20150720		20151209		20160115		20160126		20160126		20160128		tepika_4C10	
せん断速度	100.1	100.1	99.63	100.1	100.4	100.1	100.8	100.2	100.1	100.1	100.1	100.4	100.1	100.4	100.8	99.65
粘度[mPas]	167.1	166.1	143.1	145.3	185.7	181.6	135.4	136.4	162.5	156.1	192.4	189.5	205	201	208.2	200.9

シェリールジェル粘弾性測定

